



# 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 一休

コード番号 2450 URL <http://www.ikyu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 正文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 漆原 秀一

TEL 03-6685-0019

四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年3月期第3四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	5,024	19.1	1,657	5.8	1,711	5.7	1,093	10.6
26年3月期第3四半期	4,218	14.2	1,566	24.7	1,618	22.9	988	22.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	36.93	36.89
26年3月期第3四半期	33.17	33.10

(注) 平成26年4月1日付で、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	10,567	6,228	58.7
26年3月期	10,027	6,280	62.4

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 6,198百万円 26年3月期 6,261百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	1,500.00	—	1,600.00	3,100.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 26年3月期の第2四半期末は、「創業15周年記念配当」として1株当たり1,500円の間配当を実施いたしましたが、これは26年3月期のみの特例実施であります。

(注) 平成26年4月1日付で、普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため、平成27年3月期(予想)の期末年間配当金は、当該株式分割前の1,600円に相当します。

## 3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,121	10.7	2,045	2.1	2,100	1.4	1,300	6.5	43.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	29,389,900 株	26年3月期	29,849,300 株
27年3月期3Q	— 株	26年3月期	— 株
27年3月期3Q	29,605,728 株	26年3月期3Q	29,810,800 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

（単位：千円）

内 訳	前第3四半期累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）	対前年同期増減率 （%）	前事業年度 （自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日）
サイト運営手数料収入	4,151,840	4,966,824	19.6	5,443,808
「宿泊予約」	3,438,540	4,033,772	17.3	4,513,240
「その他」	713,300	933,052	30.8	930,567
広告収入、その他	66,681	57,712	△13.5	85,109
合 計	4,218,522	5,024,537	19.1	5,528,917

当第3四半期累計期間におけるわが社を取り巻く外部環境は、政府や日銀による景気対策や、金融政策などにより、企業業績の回復が緩やかに進みました。製造業や観光業においては円安の影響や、ビザ緩和などの施策により訪日外国人が増加し、景気の活性化が少しずつ見られました。

こうした状況のなか、当社ではコアなユーザーを囲い込むための施策として一休プレミアムサービスを導入しました。また、ユーザーの利便性を向上させるためサイトのリニューアルを行い、そのほかにも様々な施策を実施してまいりました。また高級ホテル・旅館の予約サイト「一休.com」のみならず厳選レストランの予約サイト「一休.comレストラン」などの展開により、登録会員数は384万人と前事業年度末の346万人から大幅に増加させることができました。また、10月には海外のラグジュアリーホテルの予約サイト「一休.com海外」を開始し、さらなる事業展開に努めました。

「宿泊予約」（「一休.com」及び「一休.comビジネス」）の取扱施設数は当第3四半期会計期間末において、ホテル1,774施設（うち一休.comビジネス966施設）、旅館786施設、合計2,560施設となり、前事業年度末のホテル・旅館合計2,410施設から150施設増加しました。販売宿泊室数は約145万室（前年同期約132万室）、販売取扱高は38,440百万円（前年同期32,394百万円）となり、一室あたりの平均単価は26,601円（前年同期24,588円）となりました。その結果、手数料収入は4,033百万円（前年同期3,438百万円）と大幅に増加しました。

「その他」（「一休.comレストラン」、「贈る一休」及び「一休.comスパ」）の手数料収入は933百万円（前年同期713百万円）となりました。

「広告収入、その他」は57百万円（前年同期66百万円）となりました。

これらの結果、営業収益は5,024百万円（前年同期比19.1%増）となりました。一方、営業費用は、一休プレミアムサービスによるポイント費用の増加や、新規会員獲得のための広告宣伝費等が増加したため、3,367百万円（前年同期比27.0%増）となりました。結果、営業利益1,657百万円（前年同期比5.8%増）、経常利益1,711百万円（前年同期比5.7%増）、当期純利益1,093百万円（前年同期比10.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ539百万円増加し、10,567百万円となりました。その主な要因は、社債の購入等に伴い投資有価証券が602百万円、売掛金が342百万円、前払費用が122百万円増加した一方で、社債の償還等に伴い有価証券が507百万円、現金及び預金が122百万円減少したためであります。

負債合計額は、前事業年度末に比べ591百万円増加し、4,338百万円となりました。その主な要因は、事前オンラインカード決済予約の増加等により未払金が405百万円、預り金が173百万円増加したためであります。

純資産は、前事業年度末に比べ51百万円減少し、6,228百万円となりました。その主な要因は、自己株式の消却により699百万円、配当の実施により477百万円減少した一方で、四半期純利益の計上により1,093百万円増加したためであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績見通しにつきましては、平成26年5月8日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円未満切捨て)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,161,857	7,039,091
売掛金	697,322	1,040,018
有価証券	507,720	-
貯蔵品	4,863	4,385
前払費用	47,545	170,515
繰延税金資産	219,044	243,176
未収入金	291,792	403,949
その他	34,932	35,112
貸倒引当金	△1,257	△2,670
流動資産合計	8,963,821	8,933,580
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	15,310	14,507
車両運搬具(純額)	1,298	10,724
工具、器具及び備品(純額)	75,288	78,410
有形固定資産合計	91,898	103,642
無形固定資産		
ソフトウェア	178,391	125,924
電話加入権	44	44
無形固定資産合計	178,436	125,969
投資その他の資産		
投資有価証券	421,146	1,023,468
関係会社株式	70,300	70,300
破産更生債権等	1,816	3,725
繰延税金資産	146,661	126,632
その他	154,987	183,544
貸倒引当金	△1,816	△3,725
投資その他の資産合計	793,095	1,403,945
固定資産合計	1,063,430	1,633,557
資産合計	10,027,251	10,567,138

(単位：千円未満切捨て)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	1,800,617	2,205,957
未払費用	62,918	52,239
未払法人税等	466,826	267,000
未払消費税等	41,474	167,073
前受金	185,362	181,028
預り金	707,336	881,127
ポイント引当金	432,045	541,584
流動負債合計	3,696,581	4,296,011
固定負債		
役員退職慰労引当金	50,045	42,204
固定負債合計	50,045	42,204
負債合計	3,746,627	4,338,215
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	914,786	924,821
資本剰余金	1,121,021	1,131,055
利益剰余金	4,224,465	4,140,196
株主資本合計	6,260,273	6,196,073
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	794	2,839
評価・換算差額等合計	794	2,839
新株予約権	19,556	30,009
純資産合計	6,280,624	6,228,922
負債純資産合計	10,027,251	10,567,138

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円未満切捨て)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
営業収益	4,218,522	5,024,537
営業費用		
役員報酬	165,045	162,305
給料手当	368,083	445,067
人材派遣費	159,974	193,644
広告宣伝費	551,498	754,238
システム関連費	46,177	68,761
減価償却費	119,244	121,818
ポイント引当金繰入額	531,019	771,514
その他	711,418	850,007
営業費用合計	2,652,459	3,367,357
営業利益	1,566,062	1,657,179
営業外収益		
受取利息	4,721	4,205
有価証券利息	12,809	9,296
受取配当金	25	33
退職益	30,686	34,969
その他	7,162	8,802
営業外収益合計	55,404	57,308
営業外費用		
自己株式取得費用	-	2,746
その他	3,191	726
営業外費用合計	3,191	3,472
経常利益	1,618,276	1,711,015
特別利益		
固定資産売却益	-	2,026
特別利益合計	-	2,026
特別損失		
投資有価証券評価損	-	20
特別損失合計	-	20
税引前四半期純利益	1,618,276	1,713,021
法人税、住民税及び事業税	586,236	625,023
法人税等調整額	43,193	△5,236
法人税等合計	629,429	619,787
四半期純利益	988,846	1,093,234



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得及び自己株式の消却)

当社は、平成26年7月29日開催の取締役会決議に基づき、自己株式491,900株の取得及び平成26年8月29日開催の取締役会決議に基づき、自己株式491,900株の消却を行いました。この結果、当第3四半期累計期間において利益剰余金が699,915千円減少し、当第3四半期累計期間末において利益剰余金が4,140,196千円となっております。